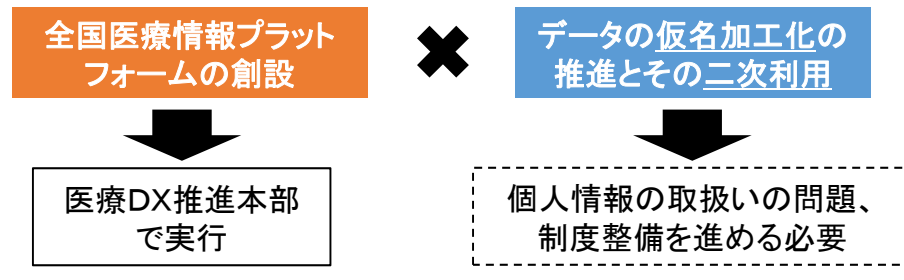


ヘルスデータの利活用によるHXの推進

- HXの推進は、ヘルスケア産業や医薬産業の成長力強化につながるとともに、国民の健康増進を通じて、医療・介護費の抑制や社会保障の担い手となる高齢者の増加にも資する。
- 民間事業者がイノベーションのためにデータを円滑に二次利用できるよう、データベースにある幅広い個人情報をも、研究開発に適した形で匿名化し、事前規制(本人同意)ではなく事後規制(オプトアウト)により管理する規制・制度整備を行うべき。

図8 HX推進のために必要な政策

～データ整備とその二次利用のための制度整備を実現する必要～



(参考)匿名加工情報と仮名加工情報の違い

～匿名加工は、情報の真正性が失われ、研究開発に利用しにくい～

<医療情報(個人情報)>

| 氏名 | 被保険者番号 | 住所 | 性別 | 年齢 | 体重 | 来院日 | 高血圧症 | 糖尿病 | 収縮期血圧 |
|------|----------|---------|----|----|------|------|------|-----|-------|
| 佐藤太郎 | 12345... | 〇県×市本町1 | 男性 | 74 | 59.1 | 6/26 | ○ | | 211 |
| 高橋二郎 | 34567... | 〇県〇市南町3 | 男性 | 39 | 72.3 | 4/17 | ○ | ○ | 141 |

<匿名加工>【加工度:高】

特定個人を識別できないよう、元の個人情報を復元できないように加工。

- ・項目削除(氏名、被保険者番号、特異な記述(糖尿病))
- ・一般化(住所・年齢・体重) ・ノイズ付加(来院日)
- ・トップ(ボトム)コーティング(年齢・収縮期血圧)

| 氏名 | 被保険者番号 | 住所 | 性別 | 年齢 | 体重 | 来院日 | 高血圧症 | 糖尿病 | 収縮期血圧 |
|----|--------|------|----|-------|-------|------|------|-----|-------|
| - | - | 〇県×市 | 男性 | 70代 | 56-60 | 6/24 | ○ | - | 201以上 |
| - | - | 〇県〇市 | 男性 | 30代以下 | 71-75 | 4/21 | ○ | - | 141 |

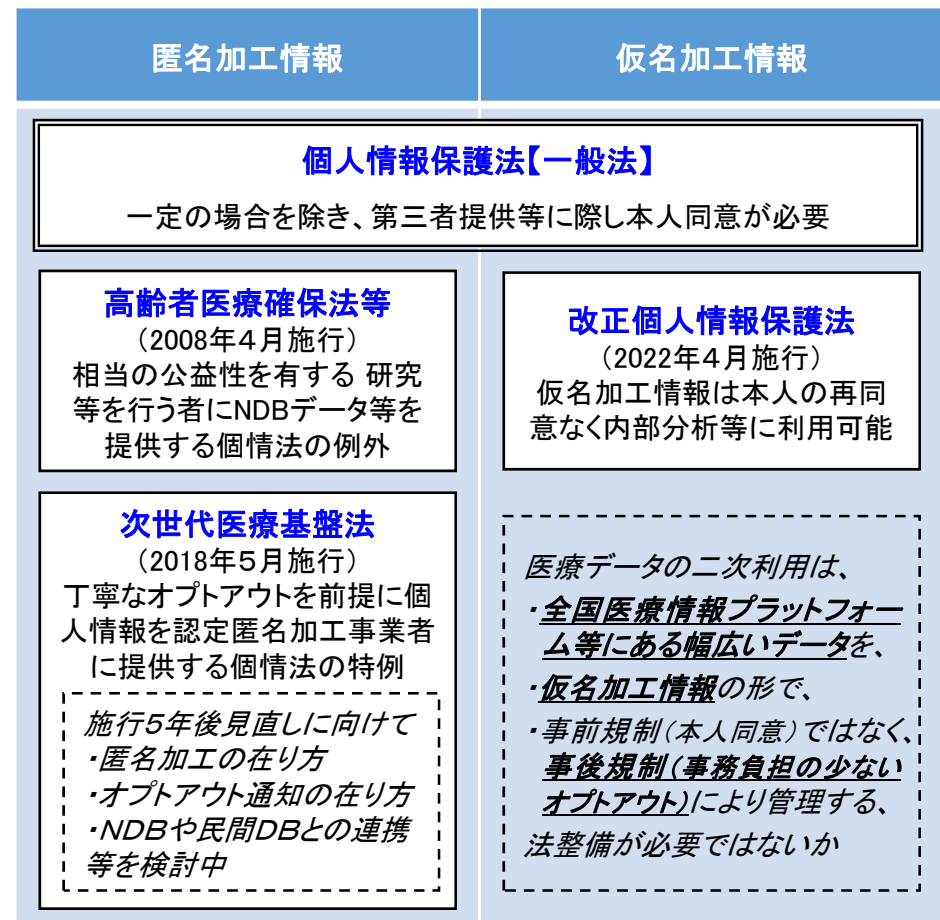
<仮名加工>【加工度:低】

他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないように個人情報を加工。

- ・項目削除(氏名、被保険者番号) ・一般化(住所)

図9 個人情報を含む医療情報の二次利用に適用される法令

～医療情報の二次利用は、匿名加工情報に関する制度整備が先行。仮名加工情報も、限定利用が可能となったが、更なる制度整備が必要～



(備考)厚生労働省資料、日本製薬工業協会資料により作成。

※オプトアウト:あらかじめ通知を受けた本人又はその遺族が停止を求めないこと